

授業計画書(シラバス)

教科名	平面	曜日 時間	金曜日 9:10～12:00	担当者名	西 治子
-----	----	----------	-------------------	------	------

	前期指導案		後期指導案	
	(年間 2回 6授 業日)	4月	14 21 28	10月
	5月	12 19 26	11月	10 17 (24)
	6月	2 (9) 16 23	12月	1 8 15
	7月	7 14	1月	12 26
	9月	(15)	2月	(2)
方授 法業	(講義 ・ (実技))		(講義 ・ (実技))	
業 内	<p>1.鉛筆デッサン—観察と描写(4/14～6/9 全8回)</p> <p>【モチーフ】スニーカー1足とガラス製品またはペットボトル1個</p> <p>・課題に入る前に、A4コピー用紙を用いた造形エクササイズ</p> <p>①パッキングチャレンジ</p> <p>②極大と極小のオブジェを作る 他。</p> <p>2.色彩の研究—カラーチャート制作(6/16～9/15 全5回)</p> <p>①色の三属性の発見と歴史について学ぶ。</p> <p>②講師がテーマごとに作成した用紙に着色する(色鉛筆)。</p> <p>③ガラス制作に活用するためのカラーチャートをクラフト用紙(全紙)を用いて作成する。様式は自由。</p>		<p>3.かたちの研究—テーマの想定と抽象化(10/6～11/24 全7回)</p> <p>・与えられた用紙に提示されたことばやテーマに添って形を抽出し、その中から1つを選んでオブジェを制作することばとして、寓意(アレゴリー)、よく知られた物語、2つの相反する概念などがある。また、自分で想定したテーマで制作してもよい。材料は自由。</p> <p>4.印象の表出—伝えるかたち・伝わるかたち(12/1～2/2 全6回)</p> <p>・心に残る風景・ロケーション、心に残ったあの時間(瞬間)、出来事、人、もの。透明なガラスに封じ込めるように、記憶に刻まれたものを形に置き換える。自分が体感した感覚を他者に伝えるように造形し、記録する試み。材料はクラフト紙のほか自由。</p>	
到達 目標	<p>1.エクササイズでは、コピー用紙などの身近な素材から印象の異なる様々な造形が生まれることを体験する。互いの作品を鑑賞しながら、視点の違いや手法の多様性について発見していく。</p> <p>デッサンでは、モチーフのプロポーション、質感、量感を正確にとらえ、平面の中に空間を表出することをめざす。</p> <p>2.デジタルツールの普及により、使える色彩の幅が飛躍的に広がっている中、「自分が効果的に使いたい配色」について一度追及してみる。色彩が人間の情緒面に訴える繊細で複雑な広がりに着目し、自身の好む配色をチャートによって「見える化」することが目標となる。</p>		<p>3. 寓話についてリサーチする。提示されたことばに従って数多くスケッチする。ひらめいたイメージを次々に描き超こす作業を通じて、洗練された形を導き出すことをめざす。現れた形にふさわしい素材を選出し、制作につなげる。</p> <p>4. 課題3同様、イメージの具現化が目標となる。作品のセッティングに配慮し、空間の中に作り手の貴重な体験が再現されるよう努める。作品を通じて鑑賞者との間に共感が生まれることをめざす。さらに異なる視点、新しいアイデアが創出される機会としたい。</p>	
成績 基準 評価	<p>1. エクササイズは造形のための準備運動ととらえており、自由にのびのびと作りたい。限られた材料で、発想を広げられたか。短時間でテンポよく作り、楽しみ、意欲的に取り組めたか。互いの作品に関心を持ち、積極的に語り合ったかなど。</p> <p>デッサンは、モチーフの構成と遠近感、空間の把握のほかプロポーションの計測など基本的なことができていくかを評価する。</p> <p>2.チャートの様式として、ブック、カード、マップなどが想定される。自身の色彩傾向についてリサーチし、制作に反映させることができたか。配色数は充分にあるか。講評日まで完成させたか。</p>		<p>3. スケッチを充分行っているか。練り上げられた形に到達したか。素材と調和しているか。提示されたことばから、独自のテーマや表現の世界観を展開できているか。期限までに完成させられたか。</p> <p>4. 自身がこれまでに感銘を受けた作品(伝わったと感じた作品)の例を挙げ、その理由について考察できたか。展示方法やスペース選択は効果的にできたか。段階を追って課題を進めることができたか。講評日まで完成させられたか。</p>	
留意 事項	<p>1.【研究所準備】デッサン用木製パネル、イーゼル(希望者のみ)</p> <p>鉛筆デッサン用M画用紙 人数分</p> <p>A4コピー用紙 適宜</p> <p>【学生準備】デッサンのモチーフ、クロッキー帳 鉛筆デッサンのための用具一式、マスキングテープ、セロテープ、カッターナイフ、のり、ハサミ、色鉛筆(以上、年間を通じて使用のため、常時手元に置いて下さい)</p> <p>2.【研究所準備】クラフト全紙(4枚入りまたはロール) 人数分</p> <p>課題2のほか、課題3、4でも補助的に用いる。</p>		<p>3.4. ともに素材は自由。デジタルツールによる制作も可とする。</p>	